

会議録(1)

会議の名称	令和7年第1回 入間市教育委員会定例会会議録
開催日時	令和7年1月28日(火) 午後1時30分 開会・午後2時40分 閉会
開催場所	市庁舎 C棟5階 501会議室
議長氏名	中田 一平
出席委員(者)氏名	教育長職務代理者 高山 茂 教育委員 橋本 清美 教育委員 山本 和人 教育委員 斎藤 良徳
欠席委員(者)氏名	なし
説明者の職氏名	教育部長 浅見 泰志 教育部次長 佐藤 政史 教育部参事兼教育総務課長 新屋 朋徳 教育部参事兼学校教育課長 山崎 大志 教育総務課学校統合調整室長 中村 正幸 教育部副参事(教職員指導担当) 岡崎 公伸 教育部副参事(子ども未来室担当) 井上 博子 学校給食課長兼学校給食センター所長 橋本 賢司 社会教育課長 浅川 英雄 博物館長 大久保 卓 図書館長 平岡 康子
会議次第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 会議録の署名 3 会議録署名者の決定 4 教育長報告(3件) 5 職務代理者及び委員報告 6 事業等報告【公開】(14件) 7 事業等報告【非公開】(1件) 8 事務局報告(3件) 9 閉会
非公開理由	人事及び個人の秘密に係る事件であるため
傍聴者数	0人
配布資料	別添のとおり
事務局職員職氏名	教育総務課主幹 植潤 教育総務課主任 原 啓太
会議録作成方法	要点筆記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

<報告事項>

- (1) 主要行事予定について
主要行事予定について報告
- (2) 令和7年第1回入間市議会定例会について
令和7年第1回入間市議会定例会について報告
- (3) 令和6年度一般会計補正予算(第8号)の概要について
令和6年度一般会計補正予算(第8号)の概要について報告
- (4) 令和7年度予算(案)の概要について
令和7年度予算(案)の概要について報告
- (5) 教育委員会会議録の作成方法変更について
教育委員会会議録の作成方法変更について報告
- (6) 寄附金の受け入れについて
寄附金の受け入れについて報告
- (7) 学校医の委嘱について
学校医の委嘱について報告
- (8) 令和6年度就学時健康診断結果について
令和6年度就学時健康診断結果について報告
- (9) 学校給食費保護者負担軽減事業について
学校給食費保護者負担軽減事業について報告
- (10) 令和7年入間市二十歳の集いの実施結果について
令和7年入間市二十歳の集いの実施結果について報告
- (11) アリットフェスタ特別展「いるま たてものがたり」の実施結果について
アリットフェスタ特別展「いるま たてものがたり」の実施結果について報告
- (12) 令和7年度 旧石川組製糸西洋館一般公開の日程について
令和7年度 旧石川組製糸西洋館一般公開の日程について報告
- (13) 令和6年度 文化財防火訓練の実施について
令和6年度 文化財防火訓練の実施について報告
- (14) 博物館常設展示室の休室について
博物館常設展示室の休室について報告

<報告事項>(非公開)

- (1) 令和7年度入間市奨学生の選考について
令和7年度入間市奨学生の選考について報告

会議録(3)

発言者	発言内容
	<進行：教育長>
教育長	1. 開会
教育長	2. 署名者の決定
教育長	3. 教育長報告 (1) 令和7年入間市二十歳の集いについて 令和7年入間市二十歳の集いが、1月13日の成人の日に、産業文化センターで開催された。感染症対策を行い、混雑や混乱もなく、3部制の式典を効率よく運営することができ、若者の晴れやかな笑顔があふれる厳粛かつ華やかさあふれる式典となった。 各中学校代表者による「二十歳のことば」の発表では、お世話になった方々への感謝とこれから抱負を自分の言葉でしっかりと語り、会場は大きな拍手の渦に包まれた。 式典に参加した若者の参加態度も素晴らしく、真剣なまなざしでうなずきながら聴く姿勢と入間市の歌を大きな声で歌う姿勢に感動した。また、式典を終え、退場する参加者の笑顔が印象的な思い出に残る素晴らしい式典となった。 会場内の横看板と式典のしおりを電子化し、運営の効率化を図るとともに、昨年同様にオンライン配信を行った。
	(2) 第7回西部教育事務所管内教育長会議及び入間・比企地区合同教育長・教育委員研修会について 第7回西部教育事務所管内教育長会議及び入間・比企地区合同教育長・教育委員研修会が1月14日、川越市にて行われた。 教育長会議では、令和7年度当初人事に関する情報交換等が行われた。研修会の講演では、講師より「ヤングケアラーとしての私のストーリー」として、ご自身の実体験を聞いた。成人後に「自分はヤングケアラーだった」と気付き、自分の現状を打ち明

発言者	発言内容
橋本委員 高山職務代理者	<p>ることで気持ちが楽になったとのことだった。</p> <p>入間市にもヤングケアラーとして悩んでいる子どもたちがいることを前提に、すべての子どもたちが自分の夢を描き、実現に向け頑張れるよう、全ての大人が子どもを支援することで協働する「こどもまんなかの理念」の重要性を再確認した。</p> <p>(3) 埼玉県都市教育長協議会第4回定例協議会について</p> <p>埼玉県都市教育長協議会第4回定例協議会が1月24日に三郷市で行われた。</p> <p>県及び県教育局より情報提供があり、引き続き、教育研究部会が行われた。第1部会「教育行財政・教育施設」では学校施設の現状と課題について、第2部会「学校教育」では、令和の日本型学校教育の姿について、第3部会「生涯学習」では、「社会の変化に対応した生涯学習の在り方」について、それぞれの部会の2年間の研究成果の発表が行われた。</p> <p>どの発表も、本市教育の発展に有益な内容であり、これらの研究成果を積極的に研究・活用していく。</p> <p>4. 職務代理者及び委員報告</p> <p>1月26日に彩の国郷土かるた入間市大会へ出席した。個人・団体ともに1位から4位までが県大会へ出場すること。中高生のジュニアリーダーの成長が著しく、昨年度の大会では他地区のジュニアリーダーから頼られている場面もあり、これも「こどもまんなか社会」の1つを感じた。参加者の減少が続いているが大会が存続できるよう地域・行政の支援をお願いしたい。</p> <p>5. 事業等報告（公開）</p> <p>資料に基づき14件の事業等報告を行った。</p> <p>就学時検診結果に関して、受診者の内1割以上の子が配慮を要すると思われるとの結果であるが、この割合は例年と比較して多いのか。</p>

発言者	発言内容
学校教育課長	年度比較は行っていないが増加傾向と感じている。入学後に学校生活に適応することで配慮が不要となる場合もある。また、支援員の配置など人的サポートも行っている。
山本委員	令和7年度予算案について、コミュニティスクールや地域学校協働本部に関する予算はどこに記載があるのか。
社会教育課長	当該資料は予算案全体を網羅したものではない。指摘のあった事業予算は昨年同様に計上している。
山本委員	会議録作成方法の変更について、変更の目的は何か。
教育総務課長	総務部総務課にて全庁的に改訂を進め、例えば、総合教育会議の会議録は既に変更されている。各部署にて足並みが揃っていない現状に対し、改めて標準会議録の作成について要請があり変更するものである。
山本委員	A I等を活用した効率的な会議録作成は検討したのか。
教育総務課長	府内でもA Iを活用した会議録作成の実績はあるが、精度の問題もある。検討の必要性は認識しているが、現時点では要点筆記としたい。
山本委員	精度の高いA Iもあると聞く。今後検討してもらいたい。
教育総務課長	会議日程について、事業等報告が公開と非公開に分かれているが、非公開は人事等について決定をする際に行うものではないか。審議や議論事項はなく、報告を受けるだけとなっているが、本会議の本来の役割としては審議したり決定したりすることではないか。
教育総務課長	議案や協議事項があれば、皆様に議論・審議をお願いしたい。その中には非公開となるものもある。今回、非公開の報告となっているものは個人情報に係る部分があるため、外部に対して非公開としている。
山本委員	本定例会は決定事項の報告を受けるだけのものということか。
教育総務課長	本日の定例会については、そのとおりである。
齋藤委員	二十歳の集いについて、昨年、司会より中学校代表者の学校名の紹介を行うよう指摘をした。今回、途中から紹介がされたが、次回は最初から紹介がされるように引き継ぎをしていただきたい。

発言者	発言内容
社会教育課長	<p>6. 事業等報告（非公開）</p> <p>7. その他</p> <p>8. 事務局報告</p> <p>地域学校協働活動の状況報告について、3月の教育委員会定例会で報告できるよう事務を進めているので報告する。</p>
図書館長	図書館だよりを作成したので配布する。
教育部長	<p>次回の教育委員会定例会は、令和7年2月26日午後3時より、501会議室で開催する予定である。</p> <p>9. 閉会</p>
議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
<p>令和7年2月25日</p> <p>議長の署名 <u>中田一平</u></p> <p>議長が指名した者の署名 <u>橋本清美</u></p>	